



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
JAPAN EAST REGION TOHSHIN DISTRICT
TOKYO MACHIDA COSMOS



東京町田コスモスワイズメンズクラブ

TO ACKNOWLEDGE the DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT.

「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う。」

2026年5月号

第358号

【今月のことば】



わたしは、平和をあなたがたに残し、わたしの平和を与える。わたしはこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。

ヨハネによる福音書 14:27 新共同訳
平本善一選

THE COSMOS Chartered in May 1996

2026～2027年度主題

クラブ会長 山口和彦 (町田コスモス)	主題：現実を見ずえ、ユースのために着実な一歩！ スローガン：共に未来を創ろう！
東新部部長 深尾香子 (多摩スマイル)	主題：「考えること」を止めないで進もう！ スローガン：棚卸と原点回帰。評価から展望へ。
東日本区理事 山下 真 (十勝クラブ)	主題 『ワイズのらしさ再発見』 スローガン Change！
アジア太平洋地域会長 田上 正 (熊本むさしクラブ)	主題『信念と愛を持って行動しよう！』 スローガン YMCA、ユースと共に地域社会に貢献しよう！
国際会長 Edward Ong (シンガポール)	主題『信念、愛、行動』 スローガン『共に、より強く』

【5月の強調テーマ】

LT/ユース/ (環境問題の意識をたかめよう、マラリア撲滅運動を支援しよう)

2026年5月第一例会

日時 2026年5月7日 (木) 17:30～19:30

オンライン 末尾のページを参考に入室ください

場所 玉川学園コミュニティセンター 2F多目的4 調理室

オンラインする場合は、末尾のURLをなぞって、URLの窓に貼り付けてください

設営：加藤、 受付：富樫 進行司会：加藤

===ハイブリッド 例会 ===



卓話
私の最終研究テーマ
札幌農学校とキリスト教
(2012年刊) に至るまでの道のり

YMCAニュース・アピール
諸報告
ハッピーバースデー
にこにこ献金
集合写真・献金報告
閉会点鐘

開会点鐘 会長 山口和彦
ワイズソング 一同
モットー、ワイズ信条 司会 加藤祐一
今月のことば 加藤祐一
ゲストビジター紹介 会長 山口和彦
会長挨拶 - - -

大山綱夫さん
(恵泉女学園短期大学
元学長、
北星学園
理事長)

担当主事 諏訪治邦
書記 他
会長 山口和彦
ドライバー
司会、会計
会長 山口和彦

巻頭言

五月病考



新緑がまぶしい季節になりましたが、4月からの新しい環境の中で生じる不適応の一種に五月病があります。言葉としては以前よりは使われなくなった印象もあります。しかし不適応障害一般は、季節によらず、また低年齢化して広

がっているように思えます。特に小、中学生、高校生の不登校の数は2024年、42万人にのぼると発表されています。ワイズ東日本区ではこの問題を取り上げ、今年1月から3月までナイトフォーラムでは、各地のYMCA等における精力的な実践活動が報告されました。共通していたのは「安心できる居場所」「自分を受け入れてくれる人々」「序列をつけない仲間たち」といった点にあるように思いました。人間には二つの大脳半球があり、言語を操る左半球が、何かを比較して大小、優劣を分析し、序列をつける“客観的”で“合理的”な機能を持っていることがわかってきました。一方の右大脳半球は、言語表現が得意でないため、よくわからないところがありますが、部分ではなく全体像を直感し、情緒を理解し

5月Happy Birthday： 該当の方はいません

4月データ	在籍	8名	メン	5名	BFポイント	町田コスモス	
	出席	11名	メーキャップ	0名	切手	0	にこにこ 6,000円
			出席率	62.5%			累計 47,250円
			メネット	0名	累計	0	
			ゲスト ビジター	1名			

4月第一例会

日時：2026年4月2日（木）17：30～19：30
場所：玉川学園コミュニティーセンター 2F調理室

出席者(敬称略)：(5名) 山口和彦(会長)、権藤徳彦(副会長)、加藤祐一(書記)、富樫紀代美(会計)、諏訪邦治(担当主事)、ビジター：佐々木行恵(スピーカー、東京クラブ書記)、石田孝次(多摩スマイル)、小口多津子(八王子)、オンライン参加：長澤 弘(東京)、小原歴史奈子(たんぼぼ)



玉川学園コミュニティーセンターの調理室では、歓談しながら軽食を済ませ、和やかなムードの中でワイズソングを歌いました。オンライン参加者として長澤さん、小原さん、深尾さんが参加され、また石田さん

、小口さんも来られました。東京クラブの佐々木さんによるワークショップが始まりました。タイトルは「いまを遺そうーあなたの“♡”を言葉にするワークショップ」で、参加者全員が、なぜワイズに入会したのか、なぜ活動を続けているのか、心が熱くなった瞬間を言葉にし、未来の自分と仲間へ手渡していこうという趣旨のもとに行われました。「YOUはなぜワイズメンになったの?」という問いに対する回答を質問シートに記入しつつ、誘われたきっかけや、ワイズメンでよかったこと、また予算・体力・時間などの制約がなければどのような活動をしてみたいか等について発表しました。はじめは少し気恥ずかしさもありましたが、互いの発表が進むにつれて、「なるほど」と感じたり、「そうだったのか、知らなかった」といった気づき



が生まれ、相互理解も深まり、打ち解けた良い会となりました。

佐々木さん、ありがとうございました。その後、東京YMCAの報告とにこにこをいただき、集合記念写真を撮影して、楽しい例会を閉じることができました。



4月第二例会

日時：2026年4月17日（木）18：00～19：30
場所:オンライン (ZOOM)

出席者：(3名) 山口和彦(会長)、権藤徳彦(副会長)、加藤祐一(書記)

今月から第2例会(事務会)は、参加者の移動の負担を軽減するため、リモートで行われることになりました。おもな議題は6月27日(土)に開催される東京町田コスモスクラブ設立30周年記念例会についてでした。基本的なプログラムを確認し、前半は式典、後半は食事と祝会、という2部構成とすることに決まりました。また前半の最後の部分で、東京YMCA高等学院のトーチタイム部に演奏をしていただくことが決まりました。新入の生徒さんたちも外部での演奏に緊張しつつも日々の練習の励みとなっているそうです。後半の祝会では食事を共にしつつ、動画鑑賞、アピールなどを受けた後、東京目黒YMCAOBのリードの元、参加者全員でキャンプソング、フォークソングを歌う楽しい企画も準備中です。下記サイトより5月21日(木)までにお申し込みをお願い申し上げます。(写真：目黒YOB演奏)

日時： 2026年6月27日(土)
11：00-14：00
(10：30受付開始)
場所： ホテル町田ヴィラ
東京都町田市森野1-20-10
TEL：042-724-0840(代表)
会費： 5000円



<巻頭言のつづき>

さらに共感や普遍的な愛に関係しているという説を唱える方もいて、私もその説に共感しています。

今の受験教育環境では多様な個性によって一人一人と共感するよりも、子どもを選別し、序列化し、偏差値で判断し、親もすっかりそうした見方に“洗脳”されてしまう場合があります。そんな状況を受け入れられない子どもは居場所を失い、防衛的に引きこもるしかなくなるのでしょうか。

ワイズ、YMCAではユースの多様な個性を認め共感し、一人一人がかけがえのない人間として、つながりあう社会の一員に成ることを目指して成長していくことを応援していきたいと思っています。

山口和彦

町田市の清風園
「にこにこ清風食堂」のボランティア活動
東京YMCA 会員 山口和彦

4月16日(木)午後、町田YMCAのチームは山口和彦、山口玲子、加藤祐一、大輪さん、麻生さん5人で「にこにこ清風食堂」のお手伝いに伺いました。この日は天津飯とサラダ、それにキウイ1個とバナナ1本を1食200円で販売いたしました。以前、利用者から果物のリクエストがあったのですが、当初の予算では賄えず、3月にクラウドファンディングを募ったところ、大成功でこのようなデザートの実物が実現しました。

町田YMCAのメンバー5名は少し早く着いたため、キウイにかぶせる折り紙のカプト、70枚の作製を依頼され大急ぎで作り、キウイにかぶせて利用者に配布いたしました。

販売場所は近くの金井中学の駐車場で、販売時間前から子どもや成人の利用者が列を作って待ちました。販売には町田市教育委員会の方や教員の方も関わっていらっしゃいました。清風園の新施設長の東矢さん(お父上は元東京YMCA副総主事)も加わり、70食を完売いたしました。



～確かな視点、多様な変動、今を見逃さず～
権藤 徳彦

皆様お気づきのように、地震・山火事・風水害；AI・ドローン・オンライン；がん・新型コロナ・iPS；一国が起こす海上封鎖・救済物資船拿捕・プレス殺傷…等、地球上の今、多様な次元・複層したレベルで、予想もつかない変化が日常化して起きています。ヒトの心・友情・共生を破壊し、隣国を我がもの顔で侵攻する一国の長等は国連の生命の「SDGs」をも無視するが如くです。生命を呼び起こし、愛し、育くむ神の励ましの言葉を知り、その救済と癒しの業を刺激とし、「今ある命」を「命ある今」に、「つなぎ繋がる奉仕」の実践で励起できないか？

そのイニシアティブの一点を見逃さず、ワイズメンはその「今」にこそ生きて機能する組織として、手を繋ぎ、こころ通う喜び広がる姿を、恵みの104年を更新するワイズメンの価値を確かに起こしつつ、新年度を迎えたい、と思います。しかし、想う以上に、国際社会状況は加速し、その中で子どもは生まれ、育ち、未来を創る。育てる親世代は減少に動いている観があります。その中で、走りながら、漕ぎながらでも、方向を見失わず、祈りと実践の行動が求められているようです。各地の目の前の次世代育成・関心事の共有を計り多面にわたる連携・拡張・加速が期待されます。

来る6月6日(土)、石巻市、東日本区大会で、現在進行中の北東部のリーダーシップは、新しいLT～CS～Yサービスの逞しい成果発表が期待されています。東日本区クラブの継承と拡張と活性化を学ばせて頂けると期待しています。

町田わくわく！科学実験室
山口和彦

4月18日(土)、町田市民フォーラム4階にて、町田YMCAが後援している「町田わくわく！科学実験教室」が開催され、小学校1.2年生、4名の児童が参加しました。4月のテーマは「アニメーションの世界」でした。

初歩的な動画を自分たちで作製すると同時に速く切り替わると連続して見える目の仕組みについても楽しく学ぼう、という企画でした。

一つ目は紙の円盤の表と裏に、それぞれエサを持ってきた親鳥と巣の中のヒナたちの絵を貼り付け、両端に輪ゴムをつけて速く回転させると、表と裏の絵が一枚の絵のように見えることを確かめました。次いでスリットの入った円筒の内側に馬が走る様子を描いた絵を貼り付け、回転させながらスリットから見ると絵が動いて見える回転のぞき絵(ゾートローブ)を作り、最後に真ん中に鏡を8枚張った円筒を置き、その外側に走る馬の絵を貼り回転させながら鏡を見ると動画として見えるもの(プラキンスコープ)を作りました。

皆さん上手にできて、とても楽しんでいました。



2025年度
第5回東京YMCA会員部運営委員会

4月13日(月)早稲田の東京YMCA本部事務局会議室において、2025年度第5回会員部運営委員会が開催された。会員部の統括職員が4月の人事異動により、戸坂昇子さんから村上祐介さんに交替した。

各エリアからの活動報告の他、5月23日(土)、山手センターにて開催される会員大会について、報告があった。また、11月6日(金)15:00-17:00、霊南坂教会において開催される東京YMCA活動支援のためのチャリティーコンサートについて、山口がアピールした。

東京YMCAは「協力」という形で関与していただけのことになった。内容としては、東京目黒YMCA OBであり、シンガーソングライターである京都・上鳥羽教会の兼松豊牧師が主な出演者であり、東京YMCA OGOB、ワイズメンズクラブ、東京YMCA会員部会員の方々を中心に200名ほどの参加を希望している。またこれを機会に、コンサート参加者の方々には継続的に東京YMCAの活動を支える活動に参加していただけることも期待している。

東京YMCA 近況報告
諏訪治邦

1. 4月1日、「職員就業礼拝」をオンラインで開催し、職員約100名が出席した。古賀博牧師（日本基督教団早稲田教会／公益財団法人東京YMCA評議員会会長）に「ピッチの上だけではなく」と題して説教をいただいた。礼拝に続く「全体職員会」では、星野総主事と各事業部統括から挨拶と新年度運営方針の説明があり、新入職員代表者からも抱負が語られた。また、カンボジアウォーターセーフティプログラムの報告があった。

2. 各学校の入学式が下記の通り行われた
 ・社会体育・保育専門学校 4月2日 日本基督教団霊南坂教会 新入生45名
 ・国際ホテル専門学校 4月3日 日本基督教団霊南坂教会 新入生75名
 ・にほんご学院 4月6日 社会体育・保育専門学校演習室 新入生54名
 ・医療福祉専門学校 4月7日 くにたち市民芸術小ホール 新入生55名

3. 2026年度より、新たに高校生を対象としたボランティア「ジュニアリーダー」の募集を開始した。月に一度開催している「定例野外グループ」の引率を大学生や社会人のユースリーダーと共に担当し、年間を通じて子どもたちのサポートやプログラムの進行を担う。

4. 5月12日より、夏季キャンプ・スクール受付を順次開始する。水泳、英語、リトミック、キャンプなどの各種プログラムを準備している。今回もフレンドシップファンドを活用し、経済的に困難なご家庭には所得に応じて参加費を援助する。

5. 今後の主な行事予定
 ・「東日本地区YMCA役員研修会」4月25日（オンライン）
 テーマ「子どものこころの育ちにYMCAはどのように寄り添うか」
 講師：田中哲氏（児童精神科医）
 ・「第35回チャリティーゴルフ大会」4月28日 PGM総成ゴルフクラブ
 ・「早天祈禱会」5月7日（山手センター／オンライン） 奨励：星野太郎総主事
 ・「第23回会員大会」5月23日 山手センター（オンライン配信あり）
 ・「第21回世界YMCA大会」7月19日～7月25日（カナダ・トロント）

6. 深 悼 謹んで哀悼の意を表します。
 ・山田 利三郎氏（名誉会員・元東京YMCA監事）3月19日 召天 享年98

7. 感 謝
 ・一般財団法人日本宝くじ協会より、テント1張をご寄贈いただいた。
 ※5月23日（土）会員大会にぜひご参加いただき、東京YMCAの会員相互の親睦と今後の方向性をご確認いただきたいと思います。

Week 4 Waste



4月18日（土）、東京町田コスモスクラブでは、世界中のワイズメンズクラブのW4W（Week for Waste）活動と連携し、身の回りのごみ拾いを行いました。参加者は2名で、町田市民フォーラム

ビルの周辺、駐車場、商店街のごみ拾いを行いました。表通りは比較的きれいでしたが、裏の駐車場付近では吸い殻の山があり、空き缶、中身の残っているペットボトル等、約1kgを集めました。

2025-2026年度 第3回東新部評議会
4月23日（土）東京YMCA東陽町センター

部長は次期も深尾香子現部長（東京多摩スマイル）の再任が決まりましたが、次期より新しく副部長を置くことが決まり加藤義孝監事（東京クラブ）が選出されました。各種報告の後、2026年05月16日（土）09：00～17：00東京YMCA東陽町ホールにて開催予定の今年度部大会について、渡邊実帆実行委員長より報告がありました。テーマは「私はこれでYMCAに奉仕します！～みんなが主役。プロボノを活かす～」であり、式典・参加型演奏会・懇親会の3部構成から成り、オンラインは無しということです。参加型演奏会では下山英二さんのピアノ伴奏での渡邊実帆さんの歌唱の他、全員参加での歌声ひろばが予定されています。

また2026-27年度の第30回東新部コンベンション実行委員長に山口和彦（東京町田コスモス）、副実行委員長に渡邊実帆が指名されました。

【今後の予定】町田コスモス
 5月7日(木) 17:30 第一例会 玉川学園CC
5月22日(金) 18:00 第二例会 オンライン
 6月27日(土) 11:00 30周年記念例会
 町田YMCA
 5月21日(木) : 16:00 清風園 子ども食堂
 5月16日(土) : 10:00 わくわく科学実験教室 東新部
 5月16日(土) : 11:00 部大会
 在京ワイズ
 5月9日(土) : 神田川船の会を実施
 5月23日(土) : 午前 在京ワイズ会長会
 東日本区大会 6月5日前夜祭、6日、7日
 東京YMCA
 5月23日(土) 東京YMCA会員大会

会長 山口 和彦
 副会長 権藤 徳彦
 書記 加藤 祐一
 会計 富樫紀代美
 担当主事 諏訪 治邦



30周年にむかっています（6/27／ホテル町田ヴィラ）

事務所：227-0036 横浜市青葉区奈良町1566-565 山口和彦気付
 第1例会 第1木曜日 17:30～19:30 / 第2例会 第3金曜日 17:30～19:30
 場所 第一例会：玉川学園コミュニティセンター 第二例会：オンライン

会費振込先 【銀行口座】 きらぼし銀行 玉川学園支店 0137
 店番 060 口座番号5048617 東京町田コスモスワイズメンズクラブ

第一例会、第二例会、活動委員会のZOOMを東日本区会議室(QRでスマホ入室OK) (↓クリックで入室可)
<https://us02web.zoom.us/j/81151611369?pwd=hPygJBqbb46oxbdBXkl6seeKNObNRt.1>